

予算決算委員会 会議記録

- 1 期 日 令和5年12月22日（木）
午後0時53分 開会
午後1時8分 閉会
- 2 場 所 豊岡市議会議場
- 3 出席委員 委員長 竹中 理
副委員長 岡本昭治、芦田竹彦、芹澤正志
委員 荒木慎太郎、石田 清、上田伴子、
太田智博、木谷敏勝、小森弘詞、
清水 寛、須山泰一、田中藤一郎、
西田 真、福田嗣久、前田敦司、
前野文孝、松井正志、村岡峰男、
森垣康平、義本みどり、米田達也
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 なし
- 6 傍聴議員 浅田 徹
- 7 事務局職員 局長 山口繁樹、次長 坂本英津子、
主幹 山本慎二、 総務係長 伊藤八千代、
主幹兼議事調査係長 小崎新子、 運転員 松岡 優
- 8 会議に付した事件 (別紙のとおり)

予算決算委員長 竹中 理

予 算 決 算 委 員 会 次 第

日 時：2023年12月22日(金)13：00～
場 所：議 場

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 付託案件の審査について

[別紙1：議案付託表・分科会分担表、別紙2：審査日程表]

(2) 分科会長報告

(3) 意見・要望のまとめについて

[別紙3：分科会における意見・要望]

(4) 閉会中の継続審査に関する件について

4 その他

5 閉 会

令和5年第6回豊岡市議会（定例会）議案付託表

【予算決算委員会】

第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）

第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

予算決算委員会付託議案に係る分科会分担表

【総務分科会】

第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）

第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

※ 第152号議案及び第166号議案中の人員費関係分は、総務分科会に一括分担する。（以下同じ。）

【文教民生分科会】

第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）

第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）


【建設経済分科会】

第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）

第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

令和5年12月定例会

予算決算委員会 審査日程表

審査日程	付託(分担)議案	審査内容
全体会① 12月14日(木) 本会議散会後 議場	【予算決算委員会】 第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第7号) 第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第8号)	<説明> } 省略 <質疑> } ○各議案分科会分担
分科会 12月18日(月) 9:30~	【総務分科会】 第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第7号) 第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第8号) ※ 第152号議案及び第166号議案中の人件費関係分は、総務分科会に一括分担する。(以下同じ。) 【文教民生分科会】 第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第7号) 第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第8号) 【建設経済分科会】 第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第7号) 第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第8号)	<提案説明> <質疑> <討論> <表決> 《分科会審査意見、要望のまとめ》 ※ 予算決算委員会への付託議案は、3常任委員会の開催中に、分科会に切り替え、分科会に分担された議案を審査する。
		【分科会後～全体会②の間】 <全議員> 分科会長報告の要旨を事務局から議員に送付 12/19(火) 17:15までに  <通告をされる議員のみ> 要望・意見の通告期限 12/21(木) 正午までに
全体会② 12月22日(金) 13:00~ 議場	【予算決算委員会】 第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第7号) 第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算(第8号)	<各分科会長報告> ・総務分科会長 ・文教民生分科会長 ・建設経済分科会長 <質疑> <討論> <表決> 《委員会審査意見、要望のまとめ》

予算決算委員会分科会における意見・要望（要旨）

令和5年第6回豊岡市議会（定例会）

議案番号及び件名	第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）
【総務分科会】 【文教民生分科会】 【建設経済分科会】	} 意見・要望なし

議案番号及び件名	第166号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）
【総務分科会】 【文教民生分科会】 【建設経済分科会】	} 意見・要望なし

午後0時53分開会

○委員長（竹中 理） それでは、定刻前ですけれども、皆さんおそろいになりましたので、ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

本委員会に付託されました議案は、去る12月18日に開催された各分科会において審査が行われました。本日は、分科会審査を終えた2件の議案について審査を行います。

これより付託案件の審査に入ります。

審査順序につきまして確認をさせていただきます。

文書共有システムに配信しております別紙2、審査日程表の最下段に記載のとおり、各分科会長報告、次に、分科会長報告に対する質疑、討論、表決を行い、その後、委員会意見・要望の取りまとめを行います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） ご異議なしと認め、そのように決定をいたしました。

それでは、審査日程に基づき、審査を進めます。

まず初めに、第152号議案、令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

岡本昭治委員。

○総務分科会長（岡本 昭治） 第152号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、予算全体を見直し、今後の執行見込額を精査した上で、過不足が生じる経費の整理などを行おうとするものです。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入予算補正及び全項目にわたる人件費を含む歳出予算補正、債務負担行為補正並びに地方債補正についてです。

当局に対し、各事項にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（竹中 理） 次に、文教民生分科会長の

報告を求めます。

芦田竹彦委員。

○文教民生分科会長（芦田 竹彦） 第152号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出補正、債務負担行為補正及び地方債補正についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行う中で、一部委員より、反対の立場から、アイティにある市民交流広場、こども広場の指定管理料が年間約850万円増加する。この指定管理料見直しは、当初の目標設定8万5,000人を実績に合わせて3万3,000人に見直すことによる利用料収入の減少を補うためである。当初の目標設定が高過ぎたことと、以前の経緯を考えると、アイティの要求に応じる一方で、福祉、教育分野では、公費負担削減の動きが出ており、賛成できない。よって、本案に反対であるとの意見が出されました。一方、賛成の立場から、今回上程された事項に対しては、当局の説明を聞く中で十分考慮した上で、現段階において適切と考える。よって、本案に賛成であるとの意見が出されました。このため、採決を行った結果、賛成多数により可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（竹中 理） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

芹澤正志委員。

○建設経済分科会長（芹澤 正志） 第152号議案中、建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、債務負担行為補正及び地方債補正の関係部分についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行う中で、一部委員より、反対の立場から、コウノトリ但馬空港への運賃補助率がとても高く、約50%もの補助が長年続いている。補助率

は見直しされたということだが、やはり50%近くで依然として高い。公共交通への補助については、より生活に密着しているバスや鉄道への補助の充実のほうが重要だと考えるとの意見が出されました。

一方、賛成の立場から、現在のコウノトリ但馬空港利用者数は、想定より早くコロナ禍前の状況に回復しつつあり、市としても今後の交流人口を増やす必要がある。コウノトリ但馬空港は、空の玄関口として利便性が高く、補助金予算を増額する必要がある。よって、本案に賛成するとの意見が出されました。このため、採決を行った結果、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（竹中 理） 以上、報告は終わりました。

これより各分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

村岡委員。

○委員（村岡 峰男） 第152号議案、令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）中、コウノトリ但馬空港利用促進補助金1,590万5,000円ですが、当初予算8,188万3,000円と合わせ、9,700万円もの補助金となります。従来より、補助率が50%を超えることを指摘し、改善を求めてきました。僅かに改善されても、なお50%に近い補助率となっています。多くの市民が日常生活で利用する路線バスや廃線まで検討課題とされるJRの公共交通に対する路線維持と補助が課題である中で、まだまだ一部の市民の利用である空港利用に対する補助金は、さらなる見直し、検討が必要と考えます。同意し難く、反対の意見とします。

○委員長（竹中 理） ほかにありませんか。

義本委員。

○委員（義本みどり） 賛成の立場から申し上げます。

現在のコウノトリ但馬空港利用者数は、想定より早くコロナ禍前の状況に回復しつつあります。市と

しても今後の交流人口を増やす必要があり、コウノトリ但馬空港は、空の玄関口として利便性が高く、補助金予算を増額する必要があると考えられます。よって、本案に賛成いたします。

○委員長（竹中 理） ほかにありませんか。

須山委員。

○委員（須山 泰一） 補正予算7号、152号議案への反対討論をいたします。

アイティの市民広場、こども広場の指定管理料が年間約850万円、3年間で約2,500万円増えるということですが、これに賛同できません。この指定管理料の見直しは、当初の目標設定が8万5,000人ということで、これをこの間の実績に合わせて3万3,000人に見直すため、利用料収入の減少を補うためのものです。実際に費用が足りないために仕方ないのは分かりますが、やはり当初の目標設定が高過ぎたのではないのでしょうか。また、以前の経緯もあり、ここでは指定管理者の要求に応じる一方で、外出支援サービス、給食費の利用者負担引上げなど、福祉、教育分野では、公費負担削減の動きが出ており、賛成できません。

以上、反対討論です。

○委員長（竹中 理） ほかにありませんか。

田中委員。

○委員（田中藤一郎） 賛成の立場から、今回上程されました事項に対しましては、当局の説明を聞く中で十分考慮した上で、現段階において適当であると考えますので、議案に対して賛成であります。以上です。

○委員長（竹中 理） ほかにありませんか。

討論を打ち切ります。

賛成、反対の意見がありますので、起立により採決をいたします。

本案は、原案のとおり可決すべきことに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（竹中 理） 起立多数により、第152号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第166号議案、令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

岡本昭治委員。

○総務分科会長（岡本 昭治） 第166号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、人事院勧告に準じて給与改定を行う条例の改正に伴う予算の補正などをしようとするものです。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入予算補正及び全項目にわたる人件費を含む支出予算補正についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（竹中 理） 次に、文教民生分科会長の報告を求めます。

芦田竹彦委員。

○文教民生分科会長（芦田 竹彦） 第166号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出補正、繰越明許費補正及び地方債補正についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（竹中 理） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

芹澤正志委員。

○建設経済分科会長（芹澤 正志） 第166号議案中、建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、繰越明許費補正及び地方債補正の関係部分についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（竹中 理） 以上、報告は終わりました。これより各分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） 質疑を打ち切ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） 討論を打ち切ります。お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） ご異議なしと認めます。よって、第166号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で、当委員会に審査を付託をされました案件の審査は終了いたしました。

次に、委員会意見・要望として、委員長報告に付すべき内容について、ご協議をいただきたいと思います。

各分科会からの意見及び要望についてはありませんでした。

委員の皆さんから意見及び要望のご提案はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） ないようですので、委員長報告については、正副委員長にご一任いただきたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） ご異議なしと認め、そのように決定をいたしました。

次に、（4）閉会中の継続審査の申出についてお諮りをいたします。

議長に対して、委員会重点調査事項を閉会中の継続審査事項として申し出たいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） ご異議なしと認め、そのように決定をいたしました。

続いて、その他ですが、委員の皆さんから何か発言がございましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（竹中 理） 特になさようですので、以上をもちまして予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後 1 時 0 8 分閉会
